

スピリチュアル物語

39話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越ししました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トランスマリオット内スター・バックス(要予約):1時間 \$60

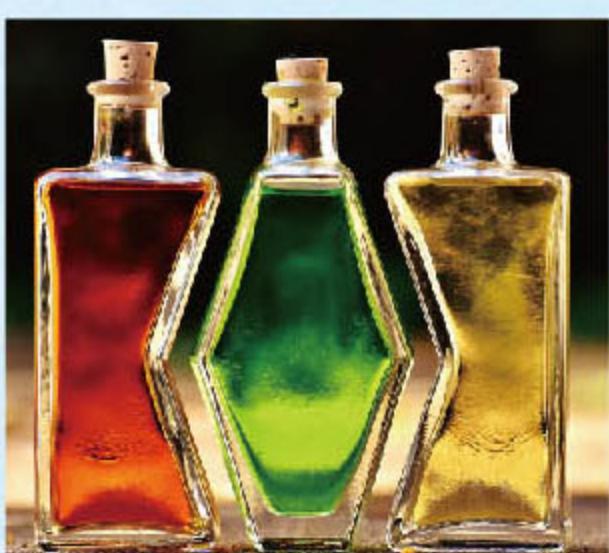
メール相談:(要予約):majyotomoe@gmail.com \$16/1件(Paypal)



「確かにものが何もないのに、生きる意義がある?」不満げな顔のウイザットに、マグワートがコーヒーの入ったマグカップをテーブルからゆっくりと口元へ運びながらこう言った。「不確かなもののが溢れる世界で、確かなものを追い求めることじゃないかのう」「じゃあ追い求める確かなものって何ですか?」今度はマジョリアル。「それは:光じゃ」「光?」「声を合わせる2人。「そうじゃ。光と聞くと余りにも漠然としているが、ワシらを構成する要素の中の1つは光としての魂^{スピリット}であり、それが生きる原動^{スピリット}じゃ」「私達を構成する要素?」「マジョリアルが更に問い合わせる。「ワシら人間は、魂^{スピリット}と肉体^{ボディ}、そし

てそれら2つを繋ぐソウル、この3つで出来ておる。スピリットは光の粒子であり、ボディは地球レベルでの存在の為に必要なものじゃ。つまり、人間というのはボディという容器のものじゃ。つまり、人間の頭の中には、精神^{スピリット}と身体^{ボディ}の2つを接着しているんじゃ」

「ん?じゃあソウルなるものは接着剤なのかい?」「まあそうじゃが、単なる接着剤ではなく、感情というものを司つておる」「感情?」「そうじゃ。人間としての意識、つまり“私”という感覺はソウルから来るものなんじゃよ」「私という感



★これまでのお話(1~38話)は魔女ともえのwebで読むことが出来ます。

www.majyotomoe.com お話の続きは7月14日号をお楽しみに!